

2024年3月期第2四半期 決算説明資料

米国会計基準 (US GAAP)

野村ホールディングス株式会社

2023年10月

プレゼンテーションの概要

- エグゼクティブ・サマリー(P2-3)
- 2024年3月期決算の概要(P4)
- セグメント情報(P5)
- 営業部門(P6-8)
- インベストメント・マネジメント部門(P9-10)
- ホールセール部門 (P11-13)
- 金融費用以外の費用(P14)
- 強固な財務基盤を維持(P15)

Financial Supplement

- バランス・シート関連データ(P17)
- バリュースコア・リスク(P18)
- 連結決算概要(P19)
- 連結損益(P20)
- 連結決算: 主な収益の内訳(P21)
- 連結決算: セグメント情報と地域別情報 税前利益(損失)(P22)
- セグメント「その他」(P23)
- 営業部門関連データ(P24-27)
- インベストメント・マネジメント部門関連データ(P28-29)
- ホールセール部門関連データ(P30)
- 人員数(P31)

エグゼクティブ・サマリー(1/2)

2024年3月期上半期の決算ハイライト

- 税前利益:1,030億円(前年同期比138%増)、当期純利益¹:586億円(前年同期比3.2倍)、EPS²:18.62円、ROE³:3.6%
- 3セグメント合計の税前利益は892億円(前年同期比79%増)
 - 今春行ったお客様のニーズにより的確に対応するための人員再配置が奏功、株式市場の活況も追い風となり、**営業部門の業績が大きく改善**
 - **インベストメント・マネジメント部門の利益も回復** ~資金純流入を伴って運用資産残高は過去最高を更新、安定収入である事業収益が拡大。投資損益も改善
 - **ホールセール部門は減益** ~エクイティおよびインベストメント・バンキングが増収も、不透明な市場環境を受けて海外フィクスト・インカム(特に金利、為替/EM)が低調
- 1株当たり配当金: 中間8円

	2024年3月期 上半期	2023年3月期 上半期	前年同期比		2024年3月期 上半期	2023年3月期 上半期	前年同期比	
収益(金融費用控除後)	7,167億円	6,170億円	16%	▶ 税前利益(損失):セグメント情報	営業部門	520億円	104億円	5.0x
税前利益(損失)	1,030億円	432億円	138%		インベストメント・マネジメント部門	268億円	-62億円	-
当期純利益(損失) ¹	586億円	185億円	3.2x		ホールセール部門	104億円	455億円	-77%
EPS ²	18.62円	5.91円	3.2x		3セグメント合計	892億円	497億円	79%
ROE ³	3.6%	1.2%			その他	154億円	-18億円	-
					営業目的で保有する投資持分証券の評価損益	-16億円	-47億円	-
				税前利益(損失)合計	1,030億円	432億円	138%	

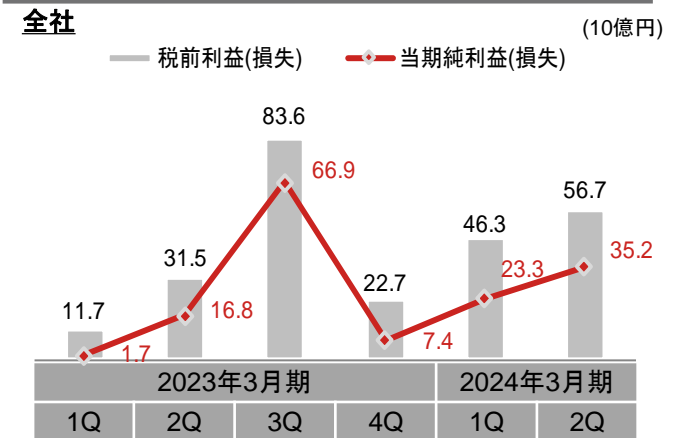
1. 当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 3. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出

エグゼクティブ・サマリー(2/2)

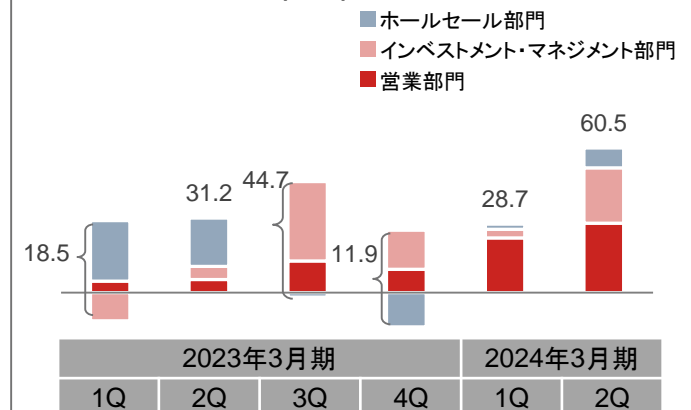
2024年3月期第2四半期の決算ハイライト

- 収益: 3,678億円(前四半期比5%増)、税前利益: 567億円(同23%増)、当期純利益¹: 352億円(同51%増)、EPS²: 11.21円、ROE³: 4.3%
- 3セグメントの税前利益は605億円(前四半期比111%増) ~すべてのビジネス部門が増収・増益を達成
 - 営業部門 ~収益・税前利益は約6年ぶりとなる高水準
 - ✓ お客様のニーズにより的確に対応するための人員再配置が奏功、フロービジネス顧客数が拡大し、フロー収入等がさらに伸長
 - ✓ 安定収入であるストック収入は過去最高を更新。コスト・コントロールに努めた結果、ストック収入費用カバー率は56%に上昇
 - インベストメント・マネジメント部門 ~安定収入である事業収益は部門設立後で最高水準
 - ✓ 資金純流入を伴って、運用資産残高(76.5兆円)は過去最高を更新
 - ✓ 投資損益の改善もあり、税前利益は前四半期から大幅に改善
 - ホールセール部門 ~前四半期から業績が回復
 - ✓ 日本・米州・アジアでエクイティ収益が伸長、インベストメント・バンキングもECMやアドバイザーなど日本関連案件の増加が貢献して増収
 - ✓ コスト・コントロールを徹底 ~前四半期からの部門コスト増加は主に円安進行が要因

税前利益(損失)、当期純利益(損失)¹の推移



3セグメント税前利益(損失)



1. 当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 3. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出

2024年3月期決算の概要

決算ハイライト

(10億円、EPS及びROEを除く)

	2023年3月期			2024年3月期		前四半期比		前年同期比		前年同期比
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	前四半期比	前年同期比	23年3月期 上半期	24年3月期 上半期	
収益合計(金融費用控除後)	318.0	393.7	324.9	348.9	367.8	5%	16%	617.0	716.7	16%
金融費用以外の費用	286.5	310.1	302.2	302.6	311.0	3%	9%	573.8	613.6	7%
税前利益(損失)	31.5	83.6	22.7	46.3	56.7	23%	80%	43.2	103.0	138%
当期純利益(損失) ¹	16.8	66.9	7.4	23.3	35.2	51%	110%	18.5	58.6	3.2x
EPS ²	5.41円	21.51円	2.34円	7.40円	11.21円	51%	107%	5.91円	18.62円	3.2x
ROE ³	2.2%	8.5%	0.9%	2.9%	4.3%			1.2%	3.6%	

1. 当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 3. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出

収益合計(金融費用控除後)、税前利益(損失)

(10億円)		2023年3月期			2024年3月期				23年3月期	24年3月期	
		2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	前四半期比	前年同期比	上半期	上半期	前年同期比
収益	営業部門	72.5	81.0	75.3	92.1	98.9	7%	36%	143.9	191.0	33%
	インベストメント・マネジメント部門	26.2	57.0	37.8	26.5	45.1	70%	72%	33.8	71.6	112%
	ホールセール部門	205.5	189.1	178.8	190.9	204.1	7%	-1%	404.5	394.9	-2%
	3セグメント合計	304.2	327.0	292.0	309.4	348.1	13%	14%	582.1	657.6	13%
	その他(※)	15.6	87.3	37.9	43.8	17.0	-61%	9%	39.5	60.7	54%
	営業目的で保有する投資持分証券の 評価損益	-1.8	-20.7	-4.9	-4.3	2.7	-	-	-4.7	-1.6	-
	収益合計(金融費用控除後)	318.0	393.7	324.9	348.9	367.8	5%	16%	617.0	716.7	16%
税前利益 (損失)	営業部門	5.5	13.3	9.8	22.9	29.0	27%	5.3x	10.4	52.0	5.0x
	インベストメント・マネジメント部門	5.6	33.3	16.4	3.6	23.2	6.4x	4.2x	-6.2	26.8	-
	ホールセール部門	20.2	-1.9	-14.2	2.1	8.3	3.9x	-59%	45.5	10.4	-77%
	3セグメント合計	31.2	44.7	11.9	28.7	60.5	111%	94%	49.7	89.2	79%
	その他(※)	2.1	59.5	15.7	21.9	-6.5			-1.8	15.4	-
	営業目的で保有する投資持分証券の 評価損益	-1.8	-20.7	-4.9	-4.3	2.7	-	-	-4.7	-1.6	-
	税前利益(損失) 合計	31.5	83.6	22.7	46.3	56.7	23%	80%	43.2	103.0	138%

(※) 第2四半期の「その他」に関する補足

- 経済的ヘッジ取引に関連する損失(89億円)
- デリバティブに関する自社およびカウンター・パーティのクレジット・スプレッドの変化に起因する損失(18億円)

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失

(10億円)	2023年3月期			2024年3月期		前四 半期比	前年 同期比
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q		
収益合計(金融費用控除後)	72.5	81.0	75.3	92.1	98.9	7%	36%
金融費用以外の費用	67.0	67.8	65.5	69.1	69.9	1%	4%
税前利益/損失	5.5	13.3	9.8	22.9	29.0	27%	5.3x

収益の内訳

(10億円)	2023年3月期			2024年3月期		前四 半期比	前年 同期比
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q		
ストック収入 ¹	34.7	34.0	33.5	34.2	38.9	14%	12%
フロー収入等 ²	37.8	47.1	41.8	57.8	60.1	4%	59%
収益合計(金融費用控除後)	72.5	81.0	75.3	92.1	98.9	7%	36%

1. 残高から発生する収入や継続的に発生する収入(投資信託、投資一任、保険、ローン、レベルフィー等)、2023年3月期4Q以前の数字を遡及修正

2. 取引に付随して発生する収入(フローカレッジ収入、コンサルティング関連収入)、ローン関連以外の金融収益等

4. 地域金融機関を除く、現金および本券の流入から流出を差引

5. ストック収入を金融費用以外の費用で除したもの

決算のポイント

- 収益: 989億円 (前四半期比7%増、前年同期比36%増)
- 税前利益: 290億円 (前四半期比27%増、前年同期比5.3倍)

- お客様のニーズにより的確に対応するための人員再配置が奏功し、フロービジネス顧客数は前年を大きく上回って推移。国内株式・投信を中心に総募集買付額が伸長し、フロー収入等は前四半期比で増加
- 安定収入であるストック収入は、過去最高を記録。ストック収入費用カバー率は56%に上昇 ~収益構造の安定化が進展

ストック収入

- 全ての商品・サービスでストック資産純増を達成
- 四半期を通じてストック資産は20兆円を上回る水準で推移し、ストック収入は前四半期比で14%増加

フロー収入等

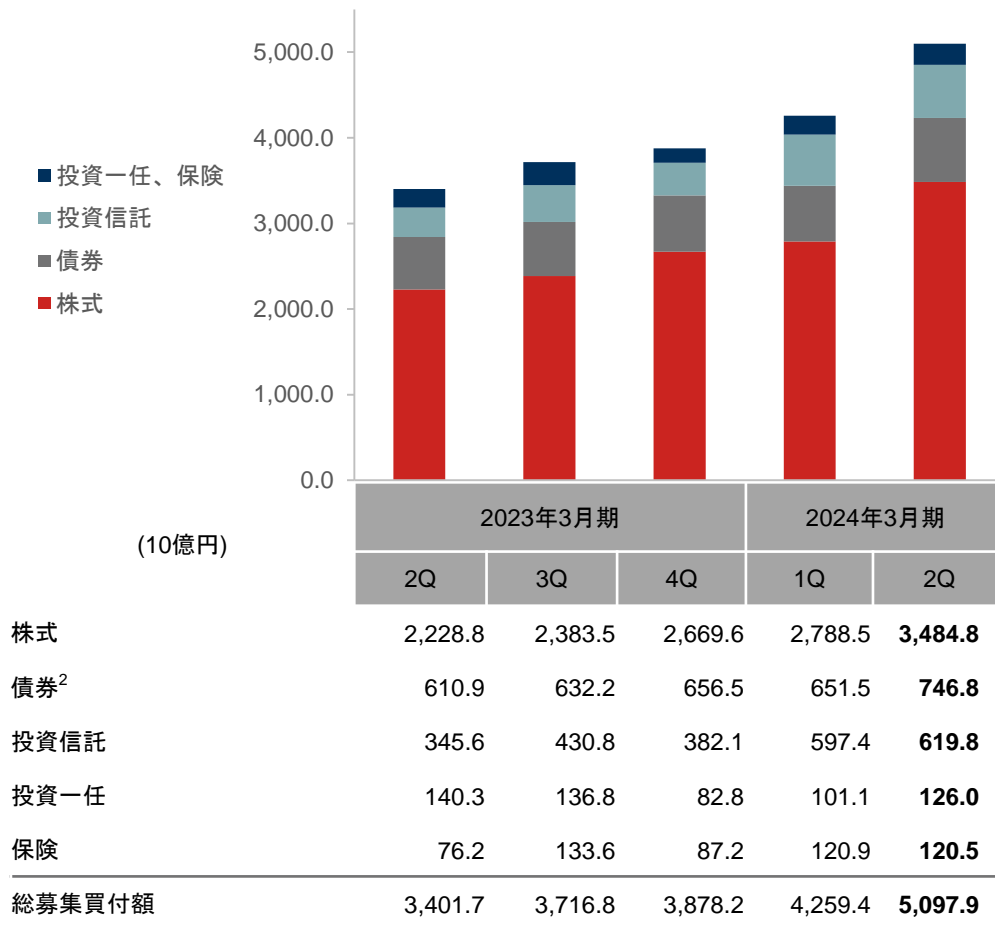
- フロー収入等は前四半期比4%増 ~債券や株式に係るフローカレッジ収入が伸長
- フロービジネス顧客数は、順調に拡大した前四半期を上回るペースで拡大

■ 資産拡大項目	2024年3月期	2024年3月期
	1Q	2Q
- 投信純増 ³	+66億円	+719億円
- 投資一任純増 ³	-128億円	+252億円
- 現金本券差引 ⁴	+2,140億円	+3,569億円
- ストック収入費用カバー率 ⁵	50%	56%

3. リテールチャネル、国内のウェルス・マネジメント・グループが対象

営業部門： 国内株式を中心に総募集買付額が大きく伸長

総募集買付額¹



総募集買付額は前四半期比20%増

- 株式: 前四半期比25%増
 - お客様ニーズに沿ったパートナー提案にマーケットの追い風が加わり、国内セカンダリー株式買付額が大きく伸長
 - プライマリー株式募集額¹も、前四半期比で増加(939億円、前四半期比98%増)
- 債券販売額: 前四半期比15%増
 - プライマリー案件の貢献により外債販売額が増加
- 投資信託: 前四半期比4%増
 - 市場のセンチメントが改善し、お客様のリスク選好姿勢が強まる中で、海外の成長株ファンドをはじめとする幅広い投信に資金が流入
- 投資一任契約: 前四半期比25%増
 - SMA・ファンドラップ契約額がともに増加
- 保険販売額: 前四半期比0.3%減
 - 米金利高を受け、老後資金や相続準備ニーズを捉えた保険商品の販売額は、高い水準を維持

投信の販売上位ファンド(2023年7月~9月)

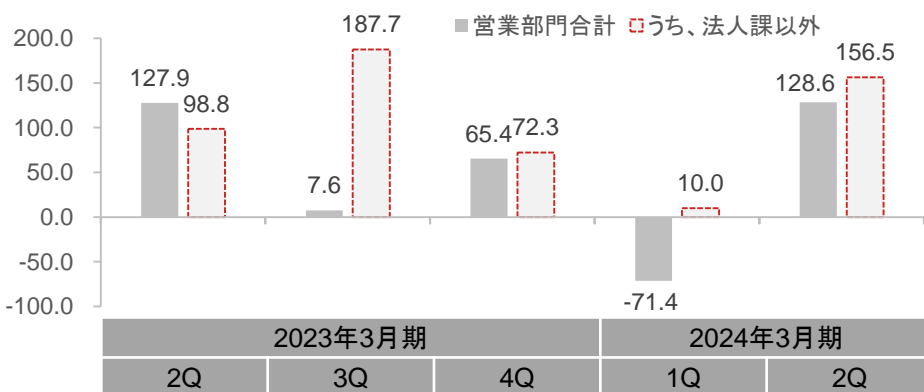
- 1 高成長インド・中型株式ファンド
- 2 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信
- 3 ウェリントン・企業価値共創世界株ファンド

1. リテールチャネル、国内のウェルス・マネジメント・グループ、ネット&コール、ほっとダイレクトが対象
 2. 債券の募集買付額の範囲を見直し、2024年3月期1Q以前の数字を新しい定義に合わせて遡及修正

営業部門:KPIサマリー

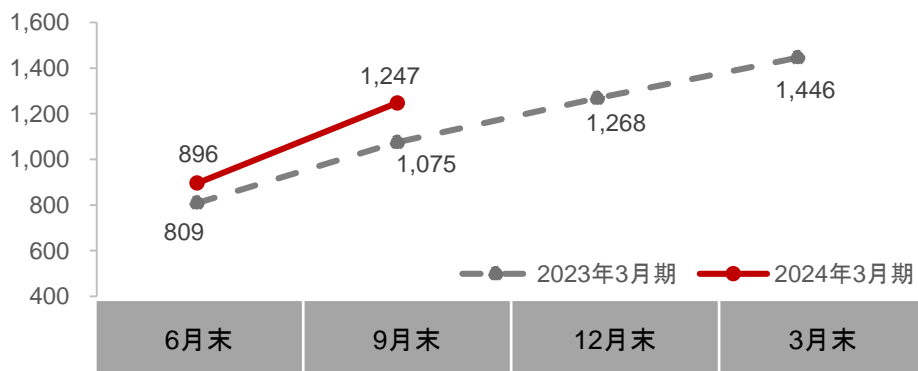
ストック資産純増¹

(10億円) ■ 投資信託、保険、投資一任、ローンを中心にストック資産純増はプラスに転換



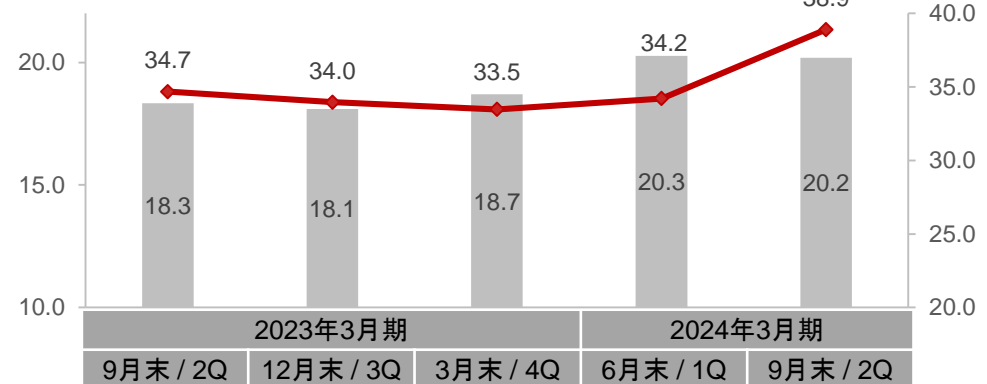
フロービジネス顧客数

(千件) ■ パートナー再配置の効果が表れ、フロービジネス顧客数は前年同時期を16%上回って推移



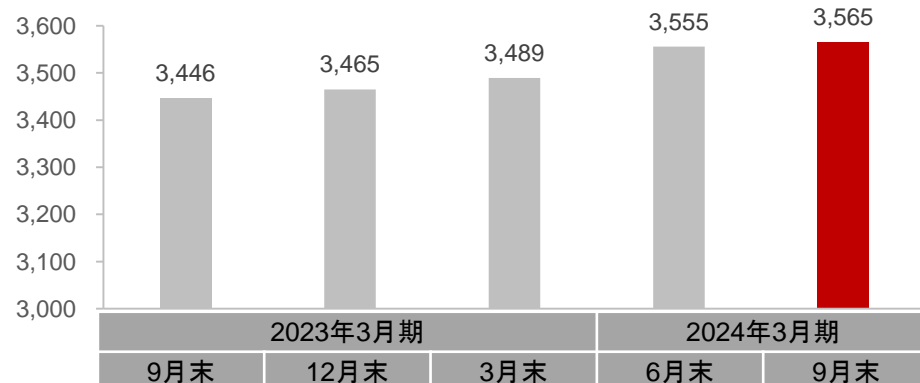
ストック資産およびストック収入²

(兆円) ■ ストック資産 (左軸) ■ ストック収入(右軸)



職域サービス提供数

(千件) ■ 持株会関連を中心に、職域サービス提供数は計画を上回って拡大



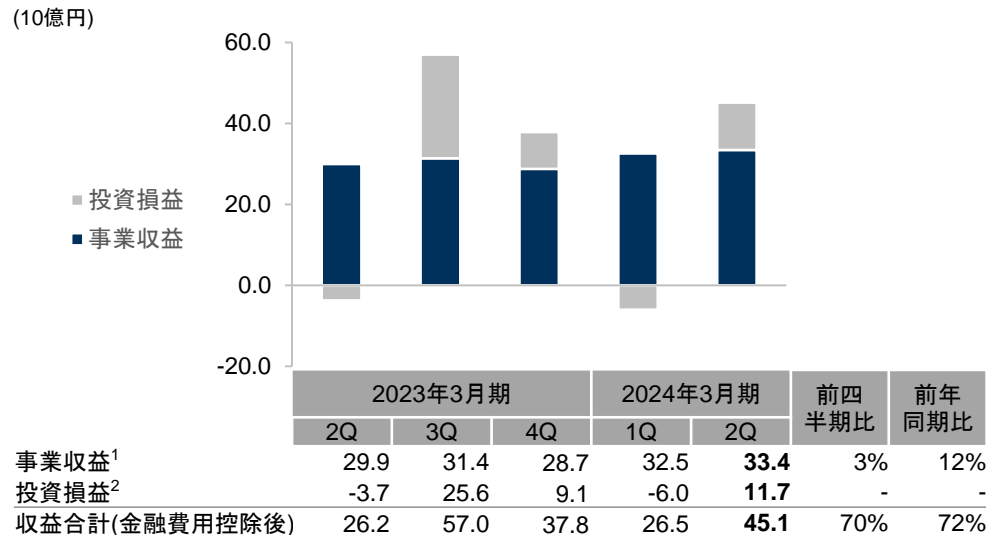
1. 投信分配金による純減を含み、レベルファイア口座内の投信純増を控除した数値
 2. 残高から発生する収入や継続的に発生する収入(投資信託、投資一任、保険、ローン、レベルファイア等)、2023年3月期4Q以前の数字を遡及修正

インベストメント・マネジメント部門

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失

(10億円)	2023年3月期			2024年3月期		前四 半期比	前年 同期比
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q		
収益合計(金融費用控除後)	26.2	57.0	37.8	26.5	45.1	70%	72%
金融費用以外の費用	20.6	23.7	21.5	22.9	21.9	-4%	6%
税前利益/損失	5.6	33.3	16.4	3.6	23.2	6.4x	4.2x

収益の内訳



1. 投資損益を除き、アセット・マネジメント事業(ACI関連損益を除く)及び野村パブコックアンドブラウンの航空機リース関連事業の収益並びにプライベート・エクイティ等の投資事業から得られるGP管理報酬を含む収益で構成
 2. ACI関連損益、プライベート・エクイティおよびクレジット等の投資事業並びにめぶきフィナンシャル・グループの投資損益を含む投資に起因する収益(公正価値の変動、資金調達コスト、運用報酬、配当金を含む)で構成

決算のポイント

- 収益:451億円 (前四半期比70%増、前年同期比72%増)
- 税前利益:232億円 (前四半期比6.4倍、前年同期比4.2倍)
 - 安定収入である事業収益は、2021年4月のインベストメント・マネジメント部門設立以降で最高
 - 投資信託ビジネス、投資顧問・海外ビジネスともに資金純流入が継続し、運用資産残高(76.5兆円)は過去最高を更新
 - 投資損益の改善もあり、部門収益・税前利益は前四半期から大幅に回復

事業収益

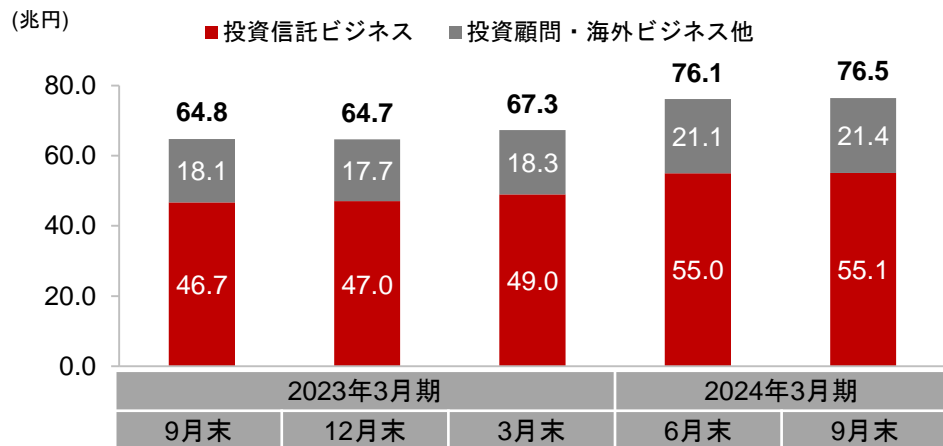
- 収益:334億円 (前四半期比3%増、前年同期比12%増)
 - アセット・マネジメント・ビジネスが伸長 ~投資信託ビジネスではETFや投信(ETF、MRF等除く)に資金が流入。投資顧問・海外ビジネスでも資金流入が継続し、部門全体の運用資産残高は四半期を通じて高水準で推移

投資損益

- 収益:117億円
 - アメリカン・センチュリー・インベストメンツ(以下、ACI)関連損益が大きく改善
 - 野村キャピタル・パートナーズ投資先企業の評価益は前四半期比で減少

インベストメント・マネジメント部門： 運用資産残高は資金流入を伴って過去最高を更新

運用資産残高(ネット)¹



運用資産残高は四半期を通して高水準で推移し、2四半期連続で過去最高を更新

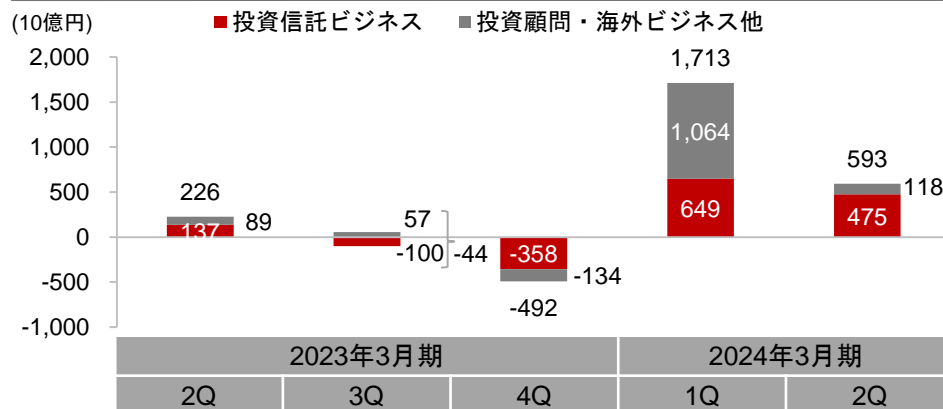
■ 投資信託ビジネス

- 高配当株などの日本株関連ETF(約2,700億円)および投信(ETF、MRF等除く)(約2,000億円)に資金が流入
- 投信(ETF、MRF等除く):
 - 銀行等チャネルでは、主にバランス型投信や米国株投信に資金が流入
 - 確定拠出年金(DC)専用投信では、外国株を中心に資金流入が継続し、残高は業界首位に到達(9月末残高:約2.3兆円、残高シェア³:21.1%)

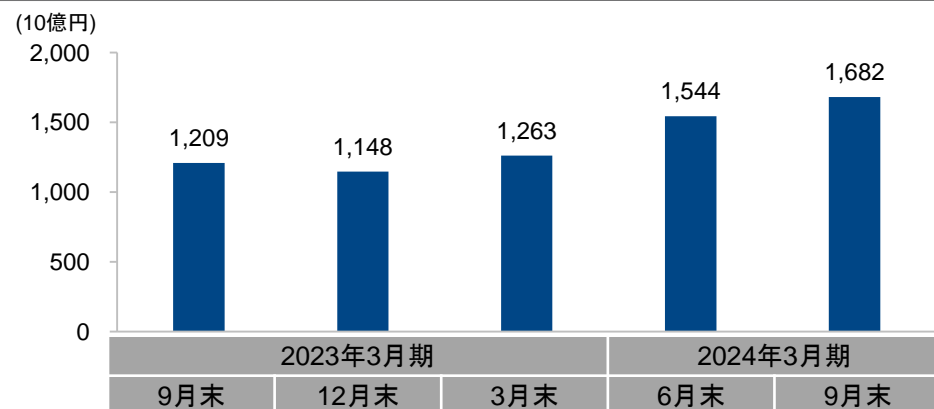
■ 投資顧問及び海外ビジネス他

- 国内では、円債とオルタナティブ運用を中心に資金が流入
- 海外では、インド株運用を中心に資金が流入

資金純流入²



オルタナティブ運用資産残高も資金流入を伴って順調に拡大⁴



1. 運用資産残高には、野村アセットマネジメント、ノムラコーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、ウエルス・スクエアの運用資産の単純合計(グロス)から重複資産を控除したものに加えて、野村スパークス・インベストメント、野村メザニン・パートナーズ、野村キャピタル・パートナーズ、野村リサーチ・アンド・アドバイザリーおよび野村リアルアセット・インベストメントに対する第三者による投資額を含む

2. 運用資産残高(ネット)に基づく
3. 公表データを元に当社で算出
4. 野村アセットマネジメントのオルタナティブ運用資産残高並びに野村スパークス・インベストメント、野村メザニン・パートナーズ、野村キャピタル・パートナーズ、野村リサーチ・アンド・アドバイザリーおよび野村リアルアセット・インベストメントに対する第三者による投資額の合計

ホールセール部門

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失¹

(10億円)	2023年3月期			2024年3月期		前四半期比	前年同期比
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q		
収益合計(金融費用控除後)	205.5	189.1	178.8	190.9	204.1	7%	-1%
金融費用以外の費用	185.3	190.9	193.1	188.7	195.8	4%	6%
税前利益/損失	20.2	-1.9	-14.2	2.1	8.3	3.9x	-59%
経費率	90%	101%	108%	99%	96%		
収益/調整リスク・アセット ²	7.1%	5.9%	5.8%	6.2%	6.4%		

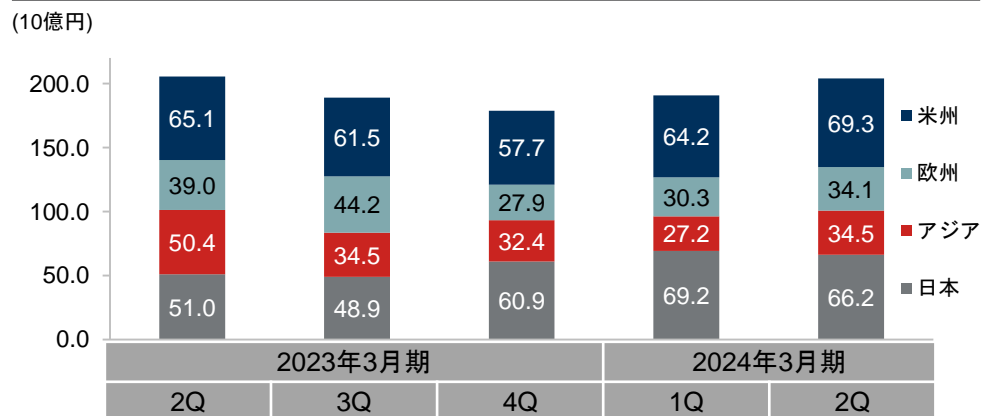
ビジネスライン別の収益

(10億円)	2023年3月期			2024年3月期		前四半期比	前年同期比
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q		
グローバル・マーケット	177.5	154.3	149.3	160.4	170.7	6%	-4%
インベストメント・バンキング	28.0	34.8	29.6	30.5	33.4	10%	19%
収益合計(金融費用控除後)	205.5	189.1	178.8	190.9	204.1	7%	-1%

決算のポイント

- 収益: 2,041億円 (前四半期比7%増、前年同期比1%減)
- 税前利益: 83億円 (前四半期比3.9倍、前年同期比59%減)
- 部門業績は前四半期から回復
 - グローバル・マーケットは6%増収 ~エクイティ・プロダクト、エグゼクティブとともに収益が伸長し、エクイティ収益は17%増加。フィクスト・インカムは金利プロダクトの減速を為替/エマージングや証券化商品等で吸収し、前四半期並みの収益水準
 - ECMやアドバイザリーなど日本関連案件の増加が貢献し、インベストメント・バンキングは10%増収
- コスト・コントロールを徹底 ~前四半期からの部門コスト増加は円安進行が主な要因

地域別収益

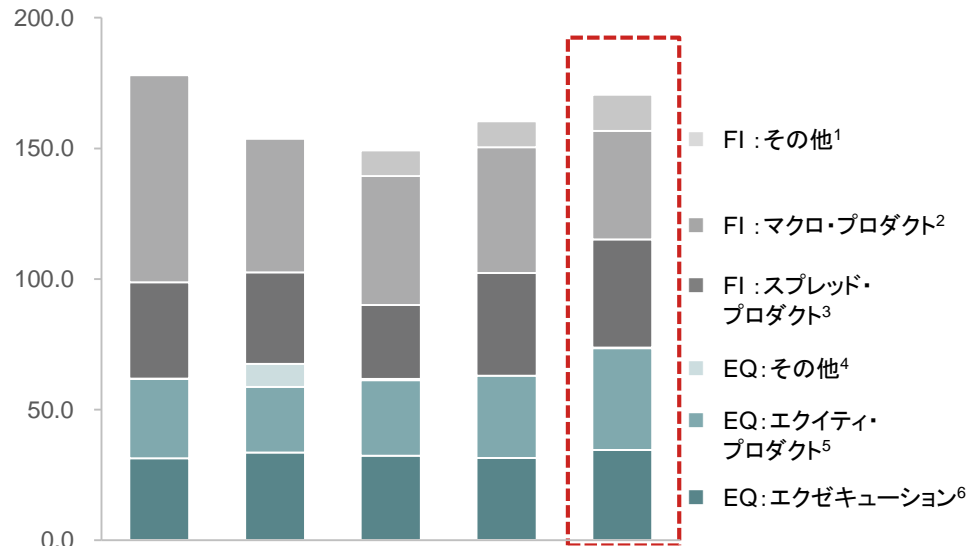


1. 米国顧客取引に起因する損失について、一部債権の回収可能額が合理的に見積もれるようになった為、2023年3月期3Qに111億円(うち91億円はトレーディング収益、19億円は貸倒引当金の戻入)の利益を計上
 2. ホールセール部門収益合計(金融費用控除後、年換算)を、ホールセール部門が使用する調整リスク・アセット(各会計期間の日次平均)で除したものを、調整リスク・アセット(各会計期間の日次平均)は米国会計原則に基づかない指標で、(1)バーゼル3規制のリスク・アセットと、(2)バーゼル3規制の資本調整項目を当社が内部で設定する最低資本比率で除して算出したリスク・アセット相当額の合計

ホールセール部門:グローバル・マーケット

収益合計(金融費用控除後)

(10億円)



	2023年3月期			2024年3月期		前四半期比	前年同期比
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q		
フィクスト・インカム(FI)	115.6	86.7	87.5	97.4	96.9	-0.5%	-16%
エクイティ(EQ)	61.9	67.5	61.8	63.0	73.8	17%	19%
グローバル・マーケット	177.5	154.3	149.3	160.4	170.7	6%	-4%

決算のポイント

- 収益:1,707億円 (前四半期比6%増、前年同期比4%減)
 - フィクスト・インカムは前四半期並みの収益水準 ~金利プロダクトの減速を為替/エマージングや証券化商品等が吸収
 - エクイティは前四半期比17%増 ~エクイティ・プロダクト、エグゼキュションともに収益が伸長

フィクスト・インカム

- 収益:969億円 (前四半期比0.5%減、前年同期比16%減)
 - マクロ・プロダクト: 為替/エマージングは、顧客アクティビティを的確に捉えたアジア・欧州が前四半期から回復。金利プロダクトは先行き不透明感から欧州・米州が減収、日本も好調だった前四半期比で減収
 - スプレッド・プロダクト: 証券化商品は、顧客アクティビティの緩やかな回復を受け、米州が増収。クレジットは、金利上昇や新興国社債市場のボラティリティの高まりなど不透明感があるなか、顧客フローを捉えて堅調に推移

エクイティ

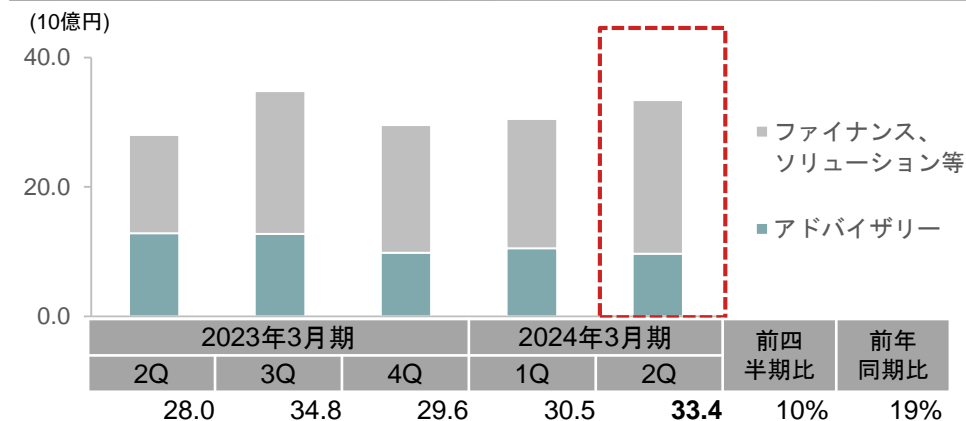
- 収益:738億円 (前四半期比17%増、前年同期比19%増)
 - エクイティ・プロダクト: 米州・アジアはデリバティブおよびファイナンスを中心に増収。日本はデリバティブが減収、法人顧客の大口取引やCBが増収
 - エグゼキュション: プライマリー案件の貢献や、国内外の機関投資家の日本株への関心の高まりを背景に、日本が大幅増収

1. インターナショナル・ウェルス・マネジメント、インベストメント・バンキングとの共管ビジネス、その他各デスクに帰属しない損益 2. 金利プロダクト、為替/エマージング 3. クレジット、証券化商品
 4. インベストメント・バンキングとの共管ビジネス、米国顧客取引に起因する損益(米国顧客取引に起因して、2023年3月期3Qに91億円の利益をトレーディング損益として計上)、その他各デスクに帰属しない損益
 5. キャッシュおよびデリバティブのトレーディング、プライム・サービス 6. 株式執行ビジネス

ホールセール部門: インベストメント・バンキング

■ サステナビリティ関連

収益合計(金融費用控除後)



決算のポイント

- 収益: 334億円 (前四半期比10%増、前年同期比19%増)
 - ファイナンス、ソリューション等が前四半期比で増収 ~ 日本関連ECMが大幅増収、DCMは各地域で堅調
 - アドバイザリーは前四半期比で減収 ~ 日本は好調、米州・欧州は減収

アドバイザリー

- 日本ではM&A完了案件等が収益に貢献、クロスボーダー案件も複数獲得し、日本関連M&Aリーゲテーブルで首位¹を獲得
- グローバル・フィープールが減少するなか、米州・欧州は前四半期比で減収

ファイナンス、ソリューション等²

- ECM: 大型POやCB、IPOなどの数多くの案件を執行、日本ECMおよびIPOリーゲテーブルで首位¹を堅持
- DCM: 国内外で複数のESG/SDGs債の発行をサポート

多様化する顧客のニーズに沿った、様々なサービスを提供

■ 海外市場の厳しい環境下においても、グローバル連携を活かしてクロスボーダー案件を多数公表

アドバイザリー	Field (英) (ex. Virmati Energy) プライベートプレイズメント (£200m)	花王傘下のKao USA (米) によるBondi Sands Australia (豪)買収 (金額非開示)	Ontario Teachers' Pension Plan Board (加) による7IM (英)の マジョリティ持分取得 (£149m)
伊藤忠商事による伊藤忠テクノソリューションズの公開買付けを通じた非公開化 (3,876億円)	Stonepeak Partners (米) によるCellnex Telecom (西)の北欧ビジネス取得 (SEK8.4bn)	Bain Capital (米)による Nine Trees Group (伊)が 保有するFabbrica Italiana Sintetici (伊)買収 (金額非開示)	

■ ECMを中心に日本がビジネスを牽引

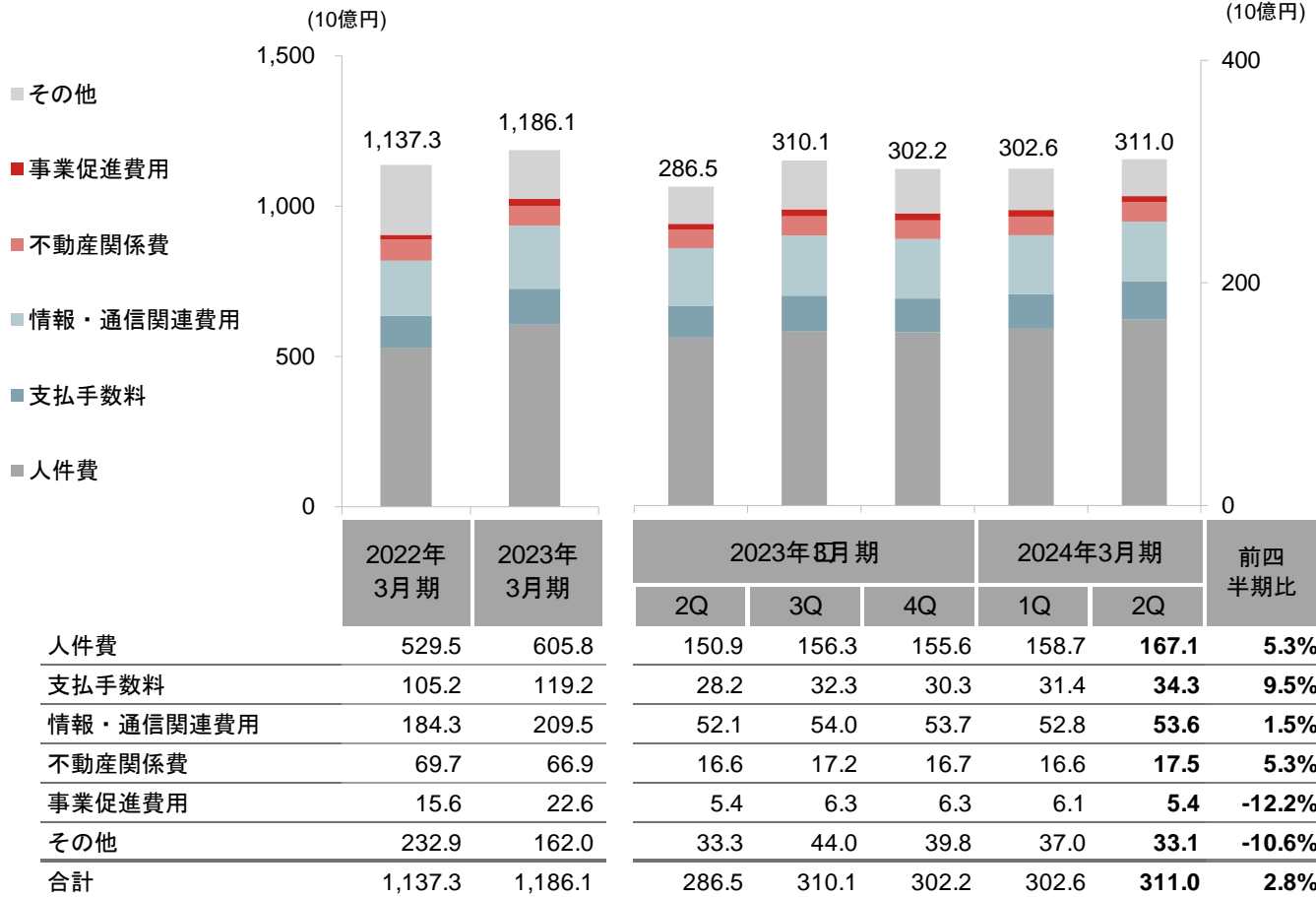
ソシオネクスト 海外売出 (1,852億円)	JFEホールディングス 海外公募/ユーロ円CB (1,195億円/923億円)	ダイフク ユーロ円CB (627億円)
NTTファイナンス グリーンボンド (3,800億円)	BPCE (仏) サムライ債 (1,977億円)	韓国輸出入銀行 ドル建て債/ユーロ建て債 (\$2.0bn/€500m)
StandardAero (米) リファイナンス (\$3.0bn)	IQ-EQ (ルクセンブルク) リファイナンス (€1.1bn)	ケネディクス 不動産セキュリティ・ トークン (134億円)

1. 出所: Refinitiv, 2023年1月~9月
2. ECM、DCM、買収/レバレッジド・ファイナンス(ALF)、グローバル・マーケットとの共管ビジネス、その他各プロダクトに帰属しない損益

金融費用以外の費用

通期

四半期



決算のポイント

- 金融費用以外の費用: 3,110億円 (前四半期比3%増)
- 人件費(前四半期比5%増)
 - ✓ 円安の進行に加え、退職関連費用の計上や業績に応じた賞与引当で、人件費が増加
- 支払手数料(前四半期比9%増)
 - ✓ 取引量の増加を受けて、支払手数料も増加

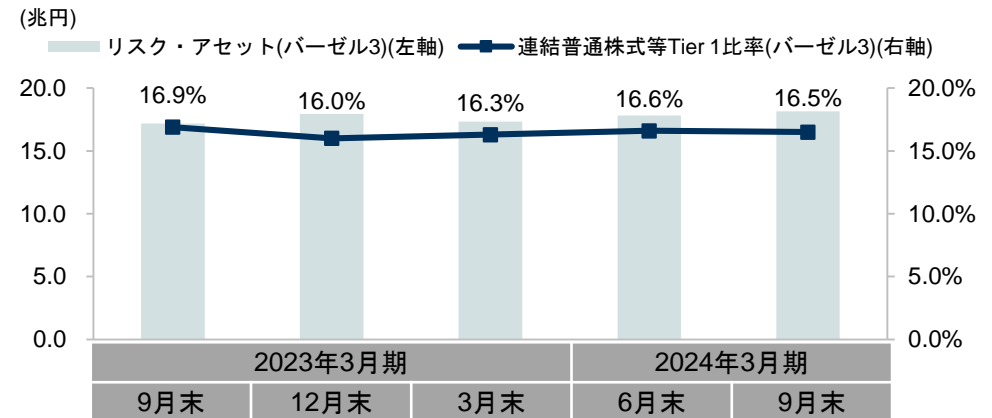
強固な財務基盤を維持

バランス・シート関連指標と連結総自己資本規制比率

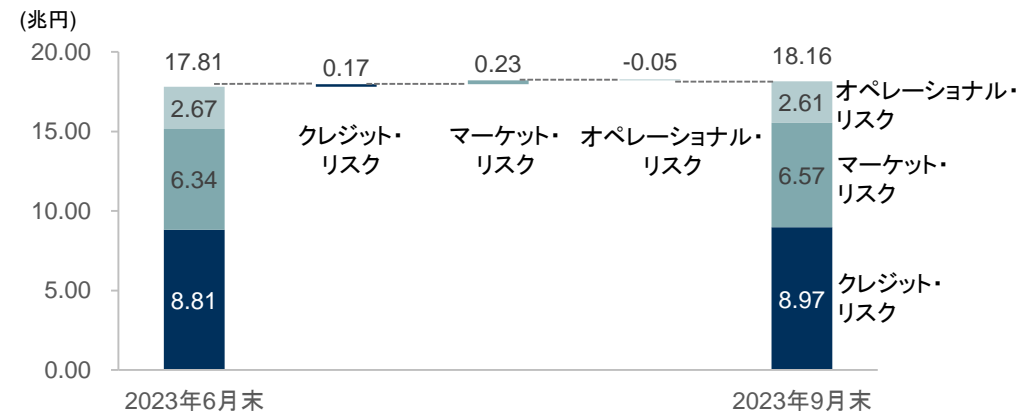
	2023年 3月末	2023年 6月末	2023年 9月末
■ 資産合計	47.8兆円	52.5兆円	54.8兆円
■ 当社株主資本	3.1兆円	3.3兆円	3.3兆円
■ グロス・レバレッジ	15.2倍	16.1倍	16.6倍
調整後レバレッジ ¹	9.4倍	10.2倍	10.0倍
■ レベル3資産 ² (デリバティブ負債相殺後)	0.9兆円	0.9兆円	1.0兆円
■ 流動性ポートフォリオ	7.6兆円	7.7兆円	7.8兆円
(10億円)			
バーゼル3ベース	2023年 3月末	2023年 6月末	2023年 9月末 ²
Tier 1資本	3,204	3,347	3,383
Tier 2資本	0.4	0.4	0.4
総自己資本の額	3,204	3,347	3,384
リスク・アセット	17,324	17,814	18,160
連結Tier 1比率	18.4%	18.7%	18.6%
連結普通株式等Tier 1比率 ³	16.3%	16.6%	16.5%
連結総自己資本規制比率	18.4%	18.7%	18.6%
連結レバレッジ比率 ⁴	5.63%	5.41%	5.18%
適格流動資産(HQLA) ⁵	6.5兆円	6.5兆円	6.0兆円
連結流動性カバレッジ比率(LCR) ⁵	203.8%	207.1%	193.7%
TLAC比率(リスクアセット・ベース)	31.7%	32.8%	33.9%
TLAC比率(総エクスポージャーベース)	10.6%	10.3%	10.3%

1. 調整後レバレッジは、総資産の額から売却条件付買入有価証券および借入有価証券担保金の額を控除した額を、当社株主資本の額で除して得られる比率
 3. 連結普通株式等Tier 1比率: Tier 1資本から、その他Tier1資本を控除し、リスク・アセットで除したものの
 4. Tier 1資本を、エクスポージャー額(オンバランス項目+オフバランス項目)で除したものの
 5. 四半期の日次平均の値

リスク・アセット、連結普通株式等Tier 1比率³



リスク・アセットの変動²



2. 2023年9月末は暫定数値

Financial Supplement

バランス・シート関連データ

連結貸借対照表

(10億円)

	2023年 3月末	2023年 9月末	前期比 増減		2023年 3月末	2023年 9月末	前期比 増減
資産				負債			
現金・預金	4,521	4,877	356	短期借入	1,009	1,065	57
貸付金および受取債権	5,207	6,112	905	支払債務および受入預金	5,297	5,954	656
担保付契約	18,117	21,770	3,652	担保付調達	16,109	20,622	4,513
トレーディング資産および プライベートエクイティ・デット投資 ¹	17,609	19,632	2,023	トレーディング負債	10,558	11,141	583
その他の資産 ¹	2,317	2,425	108	その他の負債	1,176	1,219	44
				長期借入	10,399	11,442	1,043
資産合計	47,772	54,815	7,043	負債合計	44,548	51,443	6,895
				資本			
				当社株主資本合計	3,149	3,291	143
				非支配持分	76	81	5
				負債および資本合計	47,772	54,815	7,043

1. 担保差入有価証券を含む

バリュー・アット・リスク

■ VaRの前提

- 信頼区間 : 95%
- 保有期間 : 1日
- 商品の価格変動等を考慮

■ VaRの実績(10億円)

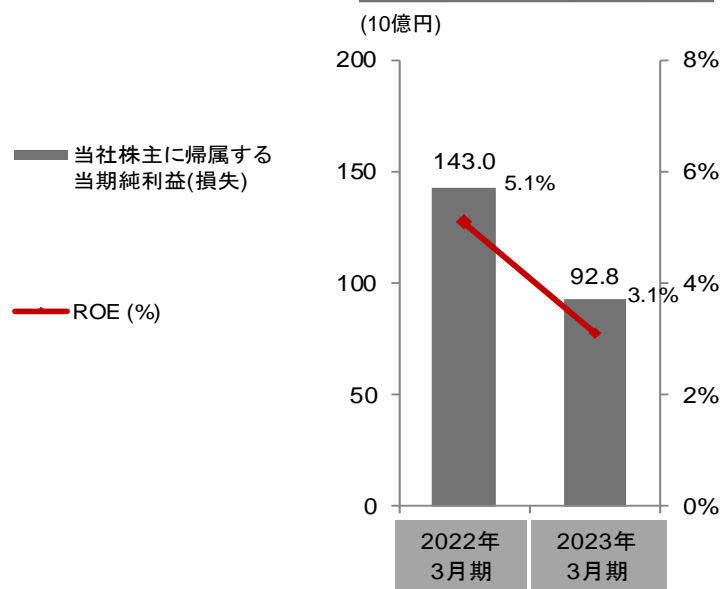
- 期間 : 2023.4.1~2023.9.30
- 最大 : 6.8
- 最小 : 4.6
- 平均 : 5.6

(10億円)

	2022年	2023年	2023年3月期			2024年3月期	
	3月期	3月期	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
株式関連	1.4	3.3	2.4	3.5	3.3	3.2	3.0
金利関連	2.3	4.7	3.7	4.0	4.7	4.6	3.5
為替関連	0.9	1.4	1.6	1.8	1.4	2.3	1.7
小計	4.6	9.4	7.7	9.3	9.4	10.1	8.2
分散効果	-1.9	-3.2	-2.8	-3.7	-3.2	-3.9	-2.7
連結VaR	2.7	6.2	4.9	5.6	6.2	6.2	5.5

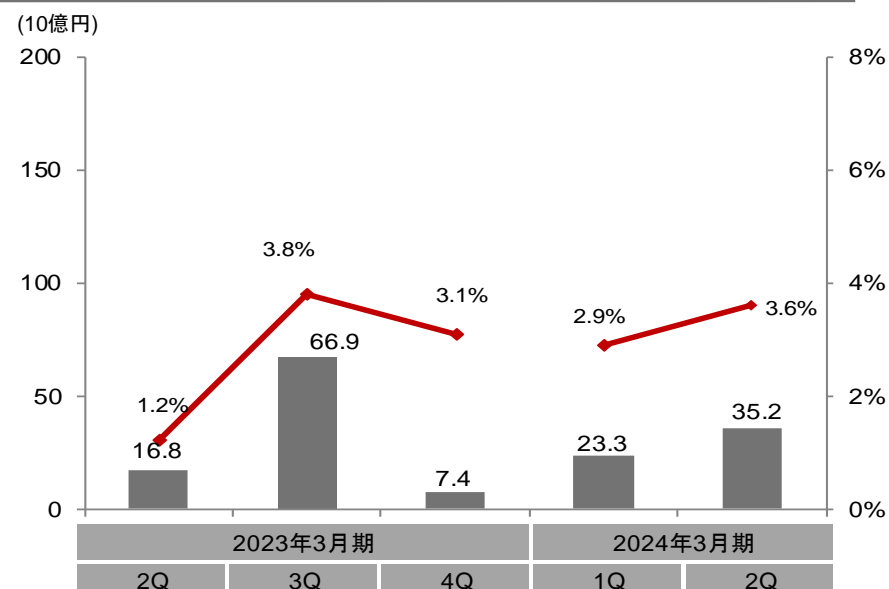
連結決算概要

通期



収益合計(金融費用控除後)	1,363.9	1,335.6
税引前当期純利益(損失)	226.6	149.5
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	143.0	92.8
当社株主資本合計	2,914.6	3,148.6
ROE(%) ¹	5.1%	3.1%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	46.68	30.86
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	45.23	29.74
1株当たり株主資本(円)	965.80	1,048.24

四半期



	2023年3月期			2024年3月期	
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
収益合計	318.0	393.7	324.9	348.9	367.8
税引前当期純利益(損失)	31.5	83.6	22.7	46.3	56.7
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	16.8	66.9	7.4	23.3	35.2
当社株主資本合計	3,163.0	3,138.8	3,148.6	3,265.4	3,291.4
ROE(%) ¹	1.2%	3.8%	3.1%	2.9%	3.6%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	5.59	22.30	2.46	7.71	11.61
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	5.41	21.51	2.34	7.40	11.21
1株当たり株主資本(円)	1,053.91	1,045.65	1,048.24	1,071.38	1,092.03

1. 四半期のROEは、各決算期累計の当期純利益を年率換算して算出

連結損益

(10億円)	通期		四半期				
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期	
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
収益							
委託・投信募集手数料	332.3	279.9	68.2	77.5	63.8	82.8	88.9
投資銀行業務手数料	149.6	113.2	24.2	33.8	28.0	31.1	38.6
アセットマネジメント業務手数料	270.0	271.7	69.0	67.0	67.4	71.8	76.7
トレーディング損益	368.8	563.3	160.9	142.1	118.3	115.6	116.6
プライベートエクイティ・デット投資関連損益	30.8	14.5	5.7	8.1	5.3	6.9	1.1
金融収益	284.2	1,114.7	196.9	373.3	435.5	549.7	658.5
投資持分証券関連損益	5.4	-1.4	-1.5	0.6	1.2	4.8	2.8
その他	152.8	130.9	10.5	69.8	51.4	30.8	29.5
収益合計	1,594.0	2,486.7	533.9	772.2	770.7	893.4	1,012.7
金融費用	230.1	1,151.1	215.9	378.6	445.7	544.4	644.9
収益合計(金融費用控除後)	1,363.9	1,335.6	318.0	393.7	324.9	348.9	367.8
金融費用以外の費用	1,137.3	1,186.1	286.5	310.1	302.2	302.6	311.0
税引前当期純利益(損失)	226.6	149.5	31.5	83.6	22.7	46.3	56.7
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	143.0	92.8	16.8	66.9	7.4	23.3	35.2

連結決算：主な収益の内訳

(10億円)	通期		四半期					
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期		
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	
委託・投信 募集手数料	委託手数料-株式	236.4	190.8	48.5	52.6	41.3	55.2	58.3
	委託手数料-株式以外	18.0	17.9	4.7	4.3	4.0	4.0	4.0
	投信募集手数料	43.7	30.3	6.4	8.3	8.0	13.4	14.0
	その他手数料	34.3	41.0	8.6	12.2	10.4	10.1	12.6
	合計	332.3	279.9	68.2	77.5	63.8	82.8	88.9
投資銀行 業務手数料	株式	33.1	18.9	1.6	8.1	5.4	4.5	13.1
	債券	29.8	21.1	4.5	4.5	5.4	5.3	5.2
	M&A・財務コンサルティングフィー	64.2	53.9	14.3	14.3	11.3	13.6	10.0
	その他	22.4	19.3	3.8	6.9	5.7	7.6	10.3
	合計	149.6	113.2	24.2	33.8	28.0	31.1	38.6
アセット マネジメント 業務手数料	アセットマネジメントフィー	171.1	171.3	43.2	41.8	42.6	45.2	47.6
	アセット残高報酬	79.6	76.2	19.6	19.0	18.6	20.0	22.0
	カスタディアルフィー	19.4	24.2	6.2	6.2	6.2	6.6	7.0
	合計	270.0	271.7	69.0	67.0	67.4	71.8	76.7

連結決算:セグメント情報と地域別情報 税前利益(損失)

連結決算数値とセグメント数値間の調整:税前利益(損失)

(10億円)	通期		四半期				
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期	
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
営業部門	59.2	33.5	5.5	13.3	9.8	22.9	29.0
インベストメント・マネジメント部門	71.5	43.5	5.6	33.3	16.4	3.6	23.2
ホールセール部門	74.5	29.4	20.2	-1.9	-14.2	2.1	8.3
3セグメント合計税前利益	205.2	106.4	31.2	44.7	11.9	28.7	60.5
その他	15.8	73.4	2.1	59.5	15.7	21.9	-6.5
セグメント合計税前利益	221.0	179.7	33.3	104.3	27.6	50.6	54.1
営業目的で保有する 投資持分証券の評価損益	5.6	-30.3	-1.8	-20.7	-4.9	-4.3	2.7
税前利益(損失)	226.6	149.5	31.5	83.6	22.7	46.3	56.7

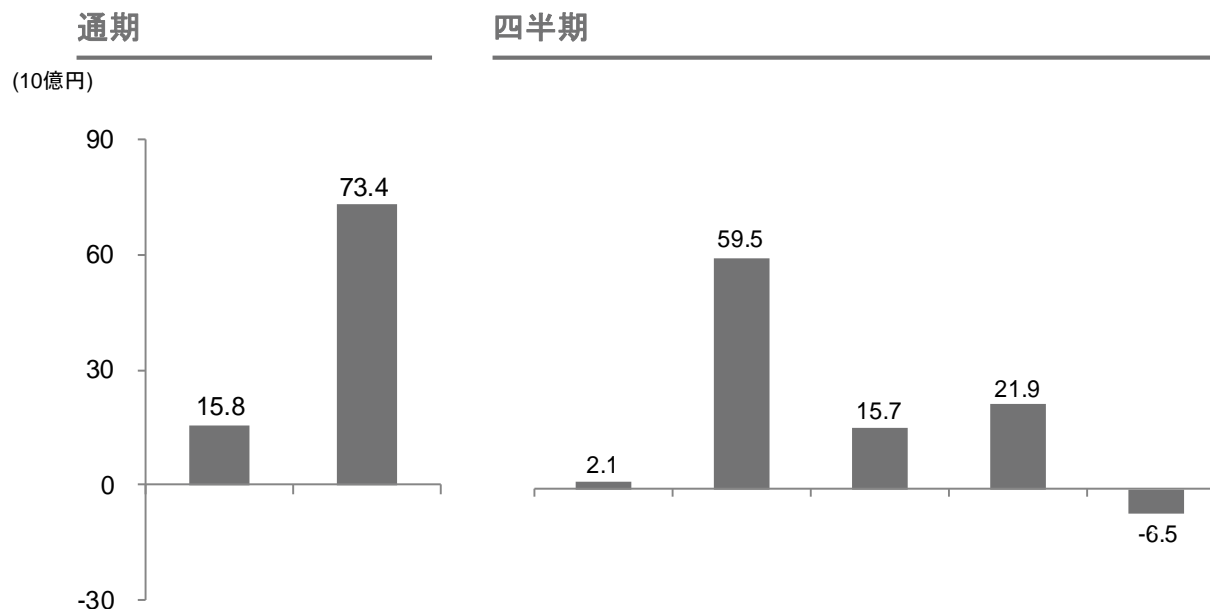
地域別情報:税前利益(損失)¹

(10億円)	通期		四半期				
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期	
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
米 州	-41.0	-51.7	-21.4	7.9	-16.6	-19.9	13.1
欧 州	-21.8	9.2	6.4	8.3	-3.6	-5.9	-9.2
アジア・オセアニア	28.6	31.0	15.6	-1.7	8.7	1.9	2.5
海外合計	-34.1	-11.5	0.6	14.6	-11.5	-23.9	6.5
日本	260.8	161.0	30.9	69.0	34.2	70.3	50.2
税前利益(損失)	226.6	149.5	31.5	83.6	22.7	46.3	56.7

1. 米国会計原則に基づく「地域別情報」を記載(但し当第2半期の数値は速報値)。米国会計原則に基づく「地域別情報」は、その収益および費用の各地域への配分が原則として役務の提供される法的主体の所在国に基づき行われており、当社において経営管理目的で用いられているものではありません

セグメント「その他」

税前利益(損失)



	2022年3月期		2023年3月期			2024年3月期	
	2022年3月期	2023年3月期	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
経済的ヘッジ取引に関連する損益	-9.9	-4.8	0.1	-1.5	6.3	3.4	-8.9
営業目的で保有する投資持分証券の実現損益	1.4	28.4	0.1	21.9	6.2	8.2	0.0
関連会社損益の持分額	36.8	47.7	9.1	8.9	12.7	13.7	9.0
本社勘定	-91.1	-12.6	4.5	-3.3	-7.8	1.9	1.4
その他	78.6	14.7	-11.7	33.5	-1.8	-5.3	-8.0
税前利益(損失)	15.8	73.4	2.1	59.5	15.7	21.9	-6.5

営業部門関連データ(1)

(10億円)	通期		四半期						前四 半期比	前年 同期比
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期				
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q			
委託・投信募集手数料	138.5	112.5	26.2	31.2	29.1	41.3	41.9	1.6%	60.3%	
うち株式委託手数料	67.4	50.9	12.2	13.4	13.4	19.1	18.8	-1.8%	53.7%	
うち投資信託募集手数料	43.5	30.2	6.4	8.3	8.0	13.4	13.5	0.9%	110.5%	
販売報酬	44.0	44.2	10.9	12.2	10.6	12.8	14.9	16.8%	36.3%	
投資銀行業務手数料等	19.0	16.2	3.2	5.2	4.2	3.8	5.1	32.7%	55.8%	
投資信託残高報酬等	109.3	108.1	27.6	27.1	26.6	28.4	31.0	9.0%	12.1%	
純金融収益等	17.2	19.3	4.5	5.3	4.8	5.8	6.1	5.1%	34.3%	
収益合計(金融費用控除後)	328.0	300.2	72.5	81.0	75.3	92.1	98.9	7.5%	36.5%	
金融費用以外の費用	268.7	266.7	67.0	67.8	65.5	69.1	69.9	1.1%	4.3%	
税前利益	59.2	33.5	5.5	13.3	9.8	22.9	29.0	26.6%	5.3x	
国内投信販売金額 ¹	2,197.0	2,111.0	479.6	647.1	478.0	726.7	820.5	12.9%	71.1%	
株式投信	1,931.5	1,560.3	351.0	438.3	396.2	607.9	626.6	3.1%	78.5%	
外国投信	265.5	550.7	128.6	208.8	81.8	118.8	193.9	63.2%	50.7%	
その他										
個人向け国債販売額 (約定ベース)	618.6	526.2	93.7	111.4	153.4	103.1	99.6	-3.4%	6.3%	
リテール外債販売額	643.0	949.6	279.6	239.5	269.7	234.1	381.9	63.1%	36.6%	

1. 旧ネット&コールを含む

営業部門関連データ(2)

営業部門顧客資産残高

(兆円)

■ その他

■ 外国投信

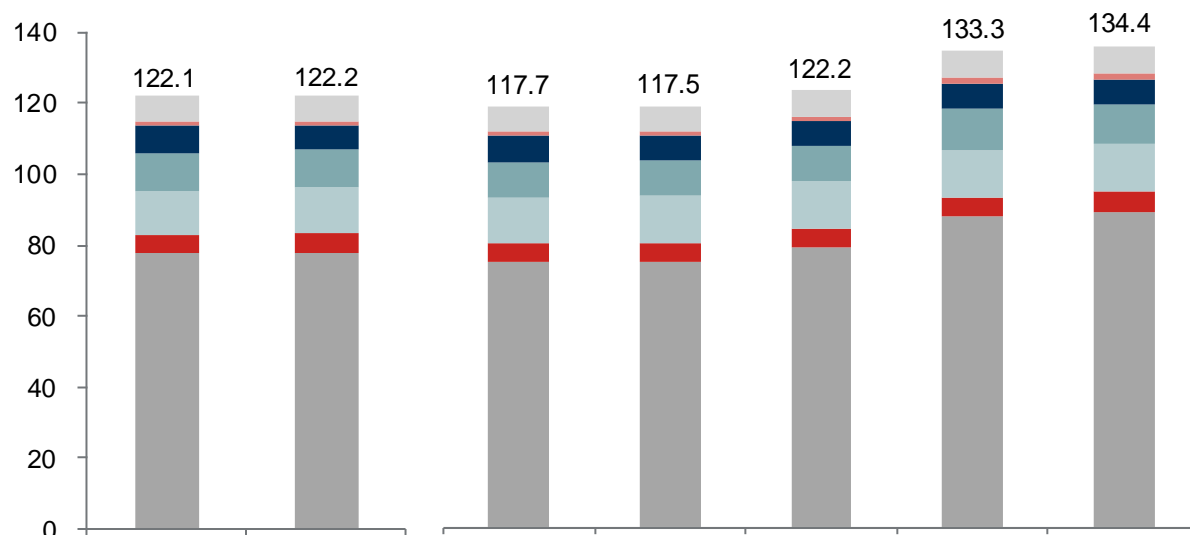
■ 公社債投信

■ 株式投信

■ 国内債券

■ 外貨建債券

■ エクイティ



	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期	
	3月末	3月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
エクイティ	77.5	78.0	74.0	74.4	78.0	86.6	87.7
外貨建債券	5.1	5.3	5.4	5.2	5.3	5.7	5.8
国内債券 ¹	12.6	13.2	12.9	12.9	13.2	13.3	13.3
株式投信	10.8	10.2	9.8	9.7	10.2	11.3	11.2
公社債投信	7.5	6.8	7.2	7.1	6.8	7.2	7.1
外国投信	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.4	1.5
その他 ²	7.3	7.5	7.2	7.0	7.5	7.8	7.8
合計	122.1	122.2	117.7	117.5	122.2	133.3	134.4

1. CB・ワラントを含む 2. 年金保険契約資産残高を含む

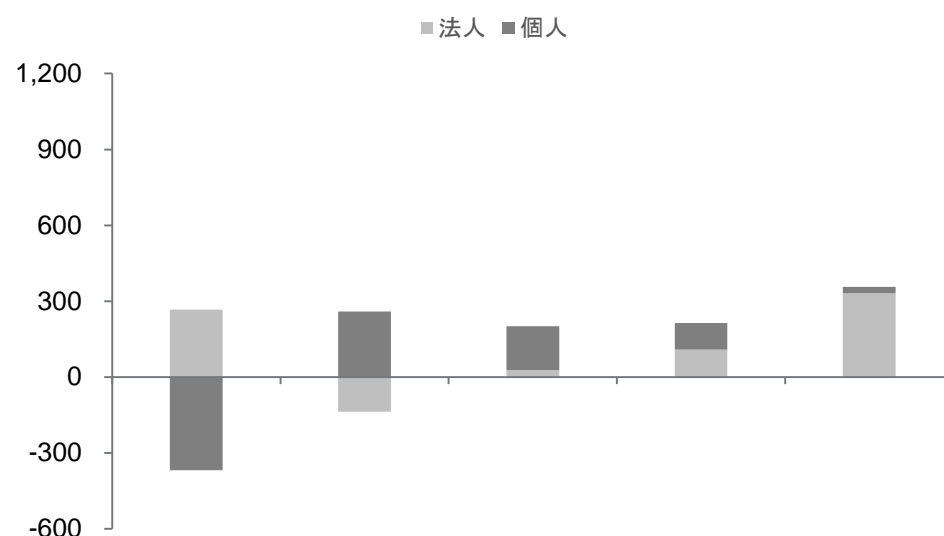
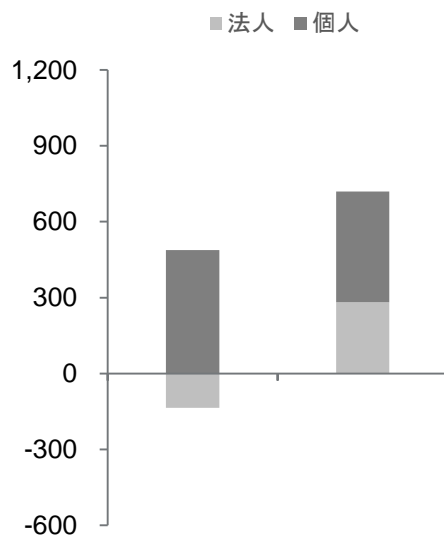
営業部門関連データ(3)

現金本券差引¹

(10億円)

通期

四半期



	2022年3月期	2023年3月期
法人 ²	-136	282
個人 ³	488	438
合計	351	720
入金預り ⁴	4,180	4,057

区分	2023年3月期			2024年3月期	
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
法人 ²	267	-137	27	108	331
個人 ³	-369	259	173	106	26
合計	-102	122	200	214	357
入金預り ⁴	921	1,010	1,064	1,033	1,169

1. 現金および本券の流入から流出を差引
 2. 法人課(地域金融機関を除く)、国内のウェルス・マネジメント・グループを含む
 3. リテールチャネル、ネット&コール、仲介、職域、ほっとダイレクトを含む
 4. リテールチャネルのみ対象

営業部門関連データ(4)

口座数

(千口座)	2022年3月期	2023年3月期	2023年3月期			2024年3月期	
	3月末	3月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
残あり顧客口座数	5,348	5,353	5,359	5,352	5,353	5,395	5,396
株式保有口座数	2,955	2,963	2,957	2,950	2,963	2,943	2,962
NISA開設口座数(累計) ¹	1,589	1,632	1,609	1,625	1,632	1,681	1,699
オンラインサービス口座数	5,067	5,208	5,136	5,173	5,208	5,297	5,377

個人新規開設口座数・IT比率²

(千口座)	通期		四半期				
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期	
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
個人新規開設口座数	201	199	48	48	55	60	88
IT比率 ²							
売買件数ベース	83%	85%	86%	84%	85%	84%	84%
売買金額ベース	59%	59%	60%	58%	59%	58%	58%

1. ジュニアNISAを含む
2. 現物株のうち、オンラインサービスを通じて売買された割合

インベストメント・マネジメント部門関連データ(1)

(10億円)	通期		四半期						前四 半期比	前年 同期比
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期				
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q			
事業収益	119.9	120.7	29.9	31.4	28.7	32.5	33.4	2.7%	11.7%	
投資損益	28.1	7.9	-3.7	25.6	9.1	-6.0	11.7	-	-	
収益合計(金融費用控除後)	148.0	128.6	26.2	57.0	37.8	26.5	45.1	70.1%	72.4%	
金融費用以外の費用	76.5	85.1	20.6	23.7	21.5	22.9	21.9	-4.4%	6.2%	
税前利益(損失)	71.5	43.5	5.6	33.3	16.4	3.6	23.2	6.4x	4.2x	

運用資産残高 - 会社別

(兆円)	2022年	2023年	2023年3月期			2024年3月期	
	3月期	3月期	3月期		3月期		
	3月末	3月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
野村アセットマネジメント	69.6	69.1	66.6	66.5	69.1	78.0	78.3
ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント他	3.9	3.9	3.9	3.8	3.9	4.7	4.9
運用資産残高(グロス) ¹	73.5	73.0	70.5	70.2	73.0	82.7	83.2
グループ会社間の重複資産	5.5	5.7	5.7	5.6	5.7	6.6	6.7
運用資産残高(ネット) ²	67.9	67.3	64.8	64.7	67.3	76.1	76.5

1. 野村アセットマネジメント、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、ウエルス・スクエアの運用資産並びに野村メザニン・パートナーズ、野村キャピタル・パートナーズ、野村リサーチ・アンド・アドバイザーおよび野村リアルアセット・インベストメントに対する第三者による投資額の合計
 2. 運用資産残高(グロス)から重複資産控除後

インベストメント・マネジメント部門関連データ(2)

インベストメント・マネジメント部門 資金流入－ビジネス別^{1,2}

(10億円)	通期		四半期				
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期	
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
投資信託ビジネス	1,236	156	137	-100	-358	649	475
うちETF	683	-250	-5	-347	-221	42	266
投資顧問・海外ビジネス他	830	-916	89	57	-134	1,064	118
資金流入 合計	2,066	-760	226	-44	-492	1,713	593

国内公募投信残高推移と野村アセットマネジメントのシェア³

(兆円)	2022年		2023年		2023年3月期			2024年3月期	
	3月期	3月末	3月期	3月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
国内公募投信残高									
マーケット	163.1	166.2			155.0	157.2	166.2	187.5	189.1
野村アセットマネジメントシェア	27%	27%			27%	27%	27%	27%	27%
国内公募株式投信残高									
マーケット	148.9	152.2			140.9	142.7	152.2	171.7	173.4
野村アセットマネジメントシェア	25%	25%			25%	25%	25%	25%	25%
国内公募公社債投信残高									
マーケット	14.2	13.9			14.1	14.5	13.9	15.8	15.7
野村アセットマネジメントシェア	44%	44%			44%	44%	44%	43%	43%
ETF残高									
マーケット	61.8	63.3			57.9	59.2	63.3	72.8	73.1
野村アセットマネジメントシェア	44%	44%			44%	44%	44%	44%	43%

1. 運用資産残高(ネット)に基づく資金流入 2. 2023年3月期1Qに運用資産残高及び資金流入の測定方法を見直したことに伴い、過年度の数値を組み替えて表示 3. 出所:投資信託協会

ホールセール部門関連データ

(10億円)	通期		四半期						前四 半期比	前年 同期比
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期				
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q			
収益合計(金融費用控除後)	703.1	772.4	205.5	189.1	178.8	190.9	204.1	6.9%	-0.7%	
金融費用以外の費用	628.6	743.0	185.3	190.9	193.1	188.7	195.8	3.7%	5.7%	
税前利益(損失)	74.5	29.4	20.2	-1.9	-14.2	2.1	8.3	3.9x	-59.1%	

ホールセール部門 収益の内訳

(10億円)	通期		四半期						前四 半期比	前年 同期比
	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期				
			2Q	3Q	4Q	1Q	2Q			
フィクスト・インカム	326.9	402.4	115.6	86.7	87.5	97.4	96.9	-0.5%	-16.2%	
エクイティ	229.5	253.9	61.9	67.5	61.8	63.0	73.8	17.2%	19.2%	
グローバル・マーケット	556.4	656.3	177.5	154.3	149.3	160.4	170.7	6.4%	-3.8%	
インベストメント・バンキング	146.6	116.1	28.0	34.8	29.6	30.5	33.4	9.5%	19.2%	
収益合計(金融費用控除後)	703.1	772.4	205.5	189.1	178.8	190.9	204.1	6.9%	-0.7%	

	2022年 3月期	2023年 3月期	2023年3月期			2024年3月期	
	3月末	3月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
日本	15,213	15,131	15,384	15,282	15,131	15,382	15,158
欧州	2,820	2,937	2,869	2,908	2,937	2,971	2,993
米州	2,257	2,387	2,358	2,392	2,387	2,426	2,486
アジア・オセアニア ¹	6,295	6,320	6,520	6,634	6,320	6,465	6,492
合計	26,585	26,775	27,131	27,216	26,775	27,244	27,129

1. インド(ボワイ・オフィス)を含む

Disclaimer

本資料は、野村ホールディングス株式会社が、米国会計基準による2024年3月期第2四半期に関する情報の提供を目的として作成したものです。

本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。売付または買付の勧誘は、それぞれの国・地域の法令諸規則等に則って作成・配布される募集関連書類または目論見書に基づいて行われます。

本資料に掲載されている情報や意見は、信頼できると考えられる情報源より取得したものです。その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落、誤謬、本情報の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料の一切の権利は別段の記載がない限り野村ホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。

本資料は、将来の予測等に関する情報(「将来予測」)を含む場合があります。また当社の経営陣は将来予測に関する発言を行うことがあります。これらの情報は、過去の事実ではなく、あくまで将来の事象に対する当社の予測にすぎず、その多くは本質的に不確実であり、当社が管理できないものであります。実際の結果や財務状態は、これらの将来予測に示されたものとは、場合によっては著しく異なる可能性があります。したがって、将来予測は、過度に信頼すべきではなく、不確実性やリスク要因をあわせて考慮する必要がある点にご留意ください。実際の結果に影響を与える可能性がある重要なリスク要因としては、経済情勢、市場環境、政治的イベント、投資家のセンチメント、セカンダリー市場の流動性、金利の水準とボラティリティ、為替レート、有価証券の評価、競争の条件と質、取引の回数とタイミング等が含まれるほか、当社ウェブサイト(<https://www.nomura.com>)、EDINET(<https://info.edinet-fsa.go.jp/>)または米国証券取引委員会(SEC)ウェブサイト(<https://www.sec.gov>)に掲載されている有価証券報告書等、SECに提出した様式20-F年次報告書等の当社の各種開示書類にもより詳細な記載がございますので、ご参照ください。

なお、本資料の作成日以降に生じた事情により、将来予測に変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

本資料に含まれる連結財務情報は、監査対象外とされております。

Nomura Holdings, Inc.
www.nomura.com/jp/